

取組と目標に対する自己評価シート

伊賀市：介護給付の適正化

タイトル	介護給付の適正化
------	----------

年度	2019（令和元）年度
----	-------------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容：介護給付費適正化事業（介護高齢福祉課 介護事業係）					
計画期		第6期(2017年度)	第7期(2018年度)	第7期(2019年度)	第7期(2020年度)
(ア)要介護認定の適正化	目標値	—	13回	13回	13回
	実績値	13回	13回	13回	
(イ)ケアプランの点検	目標値	—	8事業所	8事業所	8事業所
	実績値	8事業所	8事業所	8事業所	
(ウ)住宅改修・福祉用具の点検	目標値	—	2件・2件	2件・2件	2件・2件
	実績値	2件・2件	2件・2件	2件・2件	
(エ)縦覧点検・医療情報との突合	目標値	—		144, 217件	137, 000件
	実績値		136, 868件	138, 247件	
(オ)介護給付費通知	目標値	—	年2回	年2回	年2回
	実績値	年2回	年2回	年2回	
<b>自己評価結果（◎）</b>					
<p>(ア)要介護認定の変更認定又は更新認定に係る認定調査の内容について点検を実施しました。</p> <p>(イ)ケアプランチェックは、伊賀市内の総ての居宅介護支援事業所を順番に巡回しており、令和元年度も8事業所実施しました。</p> <p>(ウ)住宅改修工事を行おうとする受給者宅の実態確認や工事見積書の点検、施工時の訪問調査等を実施しました。福祉用具利用者等に対し訪問調査を行い、必要性や利用状況等の点検等を実施しました。</p> <p>(エ)三重県国民健康保険団体連合会へ全件委託し、実施しました。</p> <p>(オ)年2回（9月と3月）受給者に対して、介護保険を利用した介護サービスの利用情報を通知しました。これらの取組を通じて、介護給付の適正化を図った。</p>					
<b>課題と対応策</b>					
国保連から提供されるデータを利用する給付費適正化の取組にシフトを進める。					